

専任教落支援員だより Vol.3

次世代定住課 TEL(67)2705

第3回ワークショップ「下田はどつ会!?」では子どもが大活躍!

早いもので3回目となった下田地区の『下田はどつ会!?』ですが、今回は第1回でもお世話になりました熊本大学准教授の田中先生に進行をお願いしました。

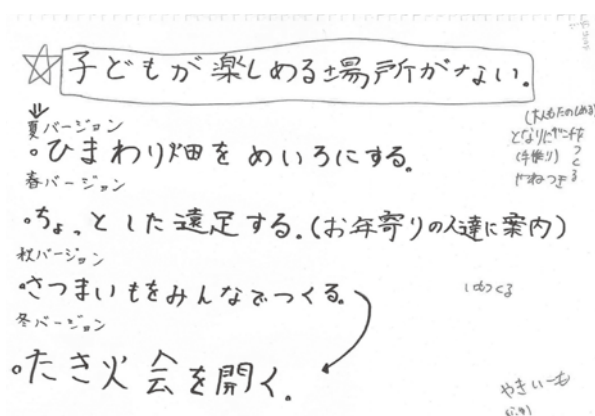
では大人に物怖じせず発言している様子で、また発表も素晴らしく、住民全員が一年を通して楽しめるアイデアをまとめていました。

今回、単に「こつして欲しい」という話で終わらなかつたことは非常に大きな意味を持つと考えています。今後子どもたちの参加で場が大いににぎわうことに期待します。

(坂本)

テーマは下田地区の「良い点不便な点」です。良い点がたくさん出てくるのはさすがといったところで、その話をする皆さんの笑顔が印象に残っています。不便な点も挙げるのですが、それをどのように自分たちで解決するかということに焦点が当てられました。予算50万円という特別ルールの下、考えをまとめ上げます。問題に対して「自分たちで」というのが重要で、具体的に誰がどのように何ができるか、予算を何に使うかを考えることができました。グループごとに問題解決優先度が違うのも面白く、買い物難民をなくす取り組みもあれば、住民が集う機会を増やす取り組み、子どもが遊ぶ機会をつくる取り組みと、さまざまなアイデアが生まれていました。

驚いたのは参加した子どもの積極的な姿勢と発想の豊かさです。話し合い



子どものアイデアをもとに発表された計画です。季節別に考えてくれました。

南阿蘇村

地域おこし協力隊通信

vol.19

お試し移住体験ツアーを開催しました!

南阿蘇村への移住を希望される方を対象に村での生活を体験してもらう移住体験ツアー。

昨年に引き続き3回目の開催となりました。県内外から4組8人が参加され、期間中は先輩移住者宅訪問や農業体験、空き家見学などを行いました。

参加者からは、「移住後の生活をイメージすることができた」、「村民の方やほかの参加者と意見交換することで、人脈も広げることができた」といった感想がありました。

観光とは違った側面から南阿蘇村を知っていただける機会になったと思います。

今後もこのような事業を継続していくことで、移住者の方がより一層村に溶け込めるよう努めてまいります。

(桑川・土屋)

